

台湾 VC 大手の CDIB キャピタルグループ、福岡に新拠点開設 台日イノベーション連携を強化

台湾 VC 大手である CDIB キャピタルグループ（以下、CDIB キャピタル）傘下の開発創新管理顧問（所在地：東京都新宿区、総経理：郭大經）は、この度福岡市・天神に新たな拠点を開設いたしました。昨年 8 月、クールジャパン機構（所在地：東京都港区、代表取締役社長 CEO：川崎憲一）と共同で「CDIB クロスボーダー・イノベーション・ファンド（CDIB Cross Border Innovation Fund II, LP；以下 CCBI）」を設立して以来、日台スタートアップへの投資を推進しており、スタートアップ都市として注目される福岡で拠点を設立することで、日本市場における新たな事業展開に寄与をすることを期待します。



＜写真説明＞ CIC Fukuoka オープニングイベントに合わせ、開発創新管理顧問が福岡進出を発表。開発創新管理顧問総経理郭大經は代表として出席。（2 列目中央）

福岡は、従前よりスタートアップ支援を積極的に推進し、起業がしやすい都市として知られています。開発創新管理顧問総経理の郭大經氏は、「福岡は九州最大の都市であり、既存産業の基盤に加えて、福岡市をはじめとする自治体によりスタートアップ・エコシステムが整備されています。アジア主要都市とのアクセスもよく、総合的な優位性を有します。これは我々にとって、非常に理想的な環境です。」と述べました。こうした背景のもと、当社は福岡を第二の拠点として選定し、西日本における戦略的拠点として位置づけています。

入居先は米国発のスタートアップ支援企業「Cambridge Innovation Center（以下、CIC）」が運営するイノベーションセンター「CIC Fukuoka」です。昨年 11 月 CIC と戦略的パートナーシップを締結しており、入居は、今後より一層の提携関係を深めるものです。

今後、福岡での主な取り組みとして、CCBI の投資領域である DX（デジタルトランスフォーメーション）、AI（人工知能）、モバイルコマース分野の九州発スタートアップへの出資を目指します。「Open Innovation」（オープンイノベーション）などをテーマにしたイベントを開催し、日台スタートアップおよび大手企業間のビジネス創出を支援します。

CCBI には、日台両国の政府系ファンドの他、台湾 IT 大手の Himax、SYSTEX が LP として出資しており、大手企業が持つリソースをより効率的にアクセスすることが可能です。福岡進出を機に、現地のスタートアップエコシステムとの繋がりを深め、新たな投資先発掘とともに、日本のスタートアップにとって台湾を始めとするグローバルマーケット進出の架け橋となるよう、今後も「日台スタートアップ・エコシステム」のさらなる構築を目指してまいります。

開発創新管理顧問股斌有限公司について

開発創新管理顧問（CDIB Capital Innovation Advisors Corporation）は、台湾金融大手 KGI ファイナンシャル・ホールディングの傘下企業で、豊富なファンド投資及び管理経験を有します。2023 年 3 月、東京・市ヶ谷に「CDIB Tokyo Innovation Hub」を立ち上げ、2024 年 8 月、クールジャパン機構との共同出資により CDIB クロスボーダー・イノベーション・ファンド（CDIB Cross Border Innovation Fund II, LP）を設立しました。多様なイベント開催を通じて、日台スタートアップのグローバル展開をサポートしています。

投資分野：人工知能(AI)/ブロックチェーン、デジタルトランスフォーメーション(DX)/グリーントランスフォーメーション(GX)、モバイルコマース、インバウンド/アウトバウンド関連事業、ライフスタイル。

【会社概要】

社名：開発創新管理顧問股斌有限公司

所在地：〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-3 NOVEL WORK ICHIGAYA 7F

事業内容：ベンチャーキャピタル

HP：<https://www.cdibcapitalgroup.com/en/about-us>

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

開発創新管理顧問股斌有限公司 担当：Vivian Dai

TEL：03-6825-2388

MAIL：vivian.dai@cdibcapital.com